

平成 25 年度第 2 回四国中央市地域公共交通活性化協議会概要

- 1 会議名 四国中央市地域公共交通活性化協議会
- 2 日時 平成 26 年 3 月 26 日(水)午後 1 時 45 分～2 時 10 分
- 3 会場 四国中央市役所 4 階会議室東
- 4 出席者
委員 好井幸三郎、高橋功、井原初枝、中川晴太、出水武美、門田正孝、藤田雅和、高橋昭雄
門屋和彦、谷口政賀津、久保田東宏、清家伸二、高石淳、菊池啓介、砂田篤志、真鍋 讓
事務局 総務部長ほか 5 人
- 5 傍聴者 1 人

協議事項等

- 1 会議次第
 - (1)開会
 - (2)協議事項
○平成 26 年度事業計画案及び予算案の承認について
 - (3)報告事項
○デマンドタクシーの利用状況について
 - (4)閉会
- 2 会議概要
 - (1)開会
事務局にて第 2 回四国中央市地域公共交通活性化協議会の開会宣言を行い、規約第 8 条第 2 項の規定により会議が成立している旨を報告。
 - (2)協議事項
○平成 26 年度事業計画案及び予算案の承認について
提案説明(事務局):平成 26 年度事業計画案及び予算案について説明。デマンドタクシー調査業務として、利用者トリップ解析調査の実施予定を説明。
〔質疑〕委員 運行業務負担金は、料金収入を差し引いて計上しているのか。
事務局 運行業務負担金については、運行経費から料金収入および国からの補助金の見込額を差し引いて計上しております。
委員 前年度と比較して利用者数の減少がみられるが、今予算案は収入の減少も見込んでいるのか。
事務局 収入の減少も勘案して予算計上を行っております。
事業計画案及び予算案については、原案通り承認された。
 - (3)報告事項
○デマンドタクシーの利用状況について
報告説明(事務局):デマンドタクシーの利用状況について説明。
〔質疑〕委員 1 便あたり何人くらい乗車しているのか。
事務局 運行する便によって様々ですが、平均 2～3 人となっております。ただ、山間地の送迎などでは、運行時間がかかるため、1 人しか乗車できない場合もあります。
 - (4)閉会
事務局にて地域公共交通活性化協議会の閉会を宣言。